

### <高等学校の部>

A 福島県立勿来工業高等学校

① 研究主題

「学校、家庭の連携による体力つくりの実践」

② 期日 昭和57年10月26日(火)

③ 指導助言者

福島県教育庁保健体育課指導主事 結城 勝夫先生

福島県立平商業高等学校教諭 賀沢 裕三先生

④ 成果の概要と課題

ア 教科体育時における研究、実践

教科体育時における体力つくりのとりくみは以前から普段に意識的に行われていたが、特に推進校の指定を受けてからは、生徒達に組織的、自主的な活動を行わせるために体育委員会を生徒会の委員会として組織させて、その活動の一部に教科体育時の自主的運営を取り入れた。又体力のとらえ方の文献研究により、持久力の重要性が確認されたので、授業の前半の一部に筋力、スピード養成のための補強運動を、授業終了直前に持久力養成のための持久走をとりいれて、筋力、持久力の養成をはかった。その結果はスポーツテストの成績の向上にも顕著にみることができる。

イ 教科外における研究、実践

(1) 校内球技大会

従来から行っていたが、新設の体育委員会の活躍により、一層活発になった。

(2) 校内マラソン大会

従来より行っていたが生徒の意識の向上と教科体育時の持久走の効果により、見学者の減少と平均時間の向上、最終時間の上昇等がみられた。

(3) スポーツテスト

体力つくり推進事業の研究、実践の結果、ほとんどの種目に向上がみられた。

(4) 体育施設の開放と用具の貸し出し

主に昼休み時間を中心に学年毎に運動場、バレー場、体育館を1ヵ月交替で用具と共に開放した。ここでも前記体育委員の活躍があった。

(5) 部活動

体力つくり推進校になってから、その成績も向上した。

(6) 体力つくり講演会

生徒、父兄、教職員を対象とした講演会を実施し

(5) 推進校一覧

種別	管内	市町村教委名	学校名	指定期限		校長名	研究主任	研究主題	備考
				文部省	県教委				
格技指導	いわき	いわき市	四倉中	○		55~57	本田 義広	中学校授業における効果的な格技 (柔道)指導はどうすればよいか	〒979-02 いわき市四倉町字東一丁目65
							猪狩 司		
	県中	郡山市	行健中	○		56~58	遠藤 一明 渡辺 末雄	ひとりひとりの生徒が進んで取り組める格技の効果的な指導はどうあるべきか	〒963 郡山市富久山町久保田字大原20
福島県立大沼高等学校				○		55~57	山田 正彦 飯田 哲	興味を持たせるための指導	〒969-02 大沼郡会津高田町字法樟寺北甲3473